

鶴ヶ島市附属機関会議録

【開催概要】

会議名	令和6年度第3回鶴ヶ島第一小学校学校運営協議会
日時	令和6年11月27日（水曜日） 9時35分～10時20分（授業参観） 10時40分～11時30分（協議会）
場所	鶴ヶ島第一小学校 校長室
出席委員	熊谷茂会長、内野和江委員、串田功委員、 西尾佑貴委員、吉澤充委員（鶴ヶ島第一小学校長）
欠席委員	古賀慎哉委員、三上光江委員、町田尚司委員 奥隅侑子委員、竹島康史委員
事務局	松本靖久教頭、浅見里沙学校事務
議題	【協議】 (1) 2学期のまとめ（校長） (2) 学校評価の記入と意見交換（事務局） (3) その他
配布資料	資料1 令和6年度第3回学校運営協議会次第 資料2 令和6年度学校評価項目（小学校） 資料3 鶴ヶ島第一小学校 学校評価（学校運営協議会用） 資料4 学校アンケート（児童用） 資料5 第4回学校運営協議会開催通知
公開・非公開	公開
傍聴人数	0人
会議要旨	1、2学期の教育活動の様子の報告 2、学校評価の記入と意見交換

【議事概要】

議題(1) 2学期のまとめについて

<事務局>

2学期までの教育活動の様子について校長から報告。

（モニターでパワーポイントを見せながら）

●脚折雨乞

本校ミニ龍3基は鶴一の子が多く担いでいた。

暑さが心配だったがよくやってくれていた。

●シェイクアウト訓練

9月1日の防災の日にむけて抜き打ちで緊急地震速報を流して子どもたちの反応を見た。（サイレンを流す）時間はお知らせしなかったが、子どもたちはさっと動いてくれた。

- 平和祈念式典派遣事業の報告会  
本校の代表で行ってくれた児童が、児童朝会では広島で感じたことをお話ししてくれた。子どもたちもよく聞いてくれたし、いい発表だった。
- 募金活動  
子どもたちが地震と水害の石川能登へ募金したいとのことで、委員会が校内や市役所まで行き募金活動を行った。
- 水泳指導  
2学期大きなところでは水泳指導が外部委託になった。コーチがメインになりながら先生方はT2という形で、プールサイドで子どもたちの様子を見ながら評価している。ここら辺の課題はまだ多くある。コーチがたくさんいるので泳力別に分けることができている。
- 鍵盤ハーモニカ講習会  
一番初めなのでしっかりと教わりたいと考え、外部講師を招へいた。
- 音楽朝会の発表  
いままでは該当学年だけ動画で撮って、他学年はモニターを視聴していた。保護者のみが会場で聴くことができていたが、今年度からは学年のペアにしている。(3年生の発表を1年生が見るなど。)
- 雨乞祭りの学習、ミシンボランティア、3年生の校外学習明治と関水の工場へ行き見学をした。中央図書館の子どもたちの勉強の様子、4年生の校外学習ではごみ処理の学習として、埼玉西部クリーンセンター(鳩山町)と埼玉県防災学習センター(北本市)へ行った。1, 2年生の合同校外学習では、虫取りを行った。
- 連合運動会の壮行会  
4年生が5, 6年生へ頑張ってくださいとエールを送り、励ましを行った。
- 宿泊学習  
キャンプファイヤーなどを行った。
- 連合運動会  
ほかの学校もそうだが、学校の中で落ち着きなくても8校集まるとどの学校の児童も普段より凛々しく頑張っていた。
- 読み聞かせのお話し会  
ボランティアの方が毎年やってくれている。
- 食品栄養講座でベルクの方々が栄養のお話し、埼玉村田製作所の方々はオルゴールづくりをやってくれている。
- 市内合唱祭  
鶴中で、4年生が本校の代表として歌を頑張ってくれた。こう集まると緊張すると思うが、子供たちも一生懸命歌い、他校の歌の様子を聞くと自分のレベルがわかるので音楽の授業を頑張らなきゃと思っている。
- 持久走大会  
今年は見学者が多かった、けがや体調不良が多かった。

外部や専門家を交えながら色々な学校行事をやっている。どこで子どもがスイッチ入るのか分からないので、今年度2学期も様々な行事に触れさせたところだ。

<委員>

確かミニ龍は3基。4年前はミニ龍がでなかったの、今回は久しぶりに出ること。うちの子は2号基を担いだ。暑かった記憶がある。持久走大会では見学者が多いとのことだが、差し支えなければどのような理由が多いのか知りたい。

<校長>

体調が悪く休んでいる子が多かった。感染症の流行の影響かもしれない。

<委員>

保健室前で応援していたが、何学年の女子児童か分からないが、リタイアして泣きじゃくっている子がいた。いろんな思いがあったのかな。

<校長>

子どもたちにはスタートラインに立てれば合格ですよと言ってきた。途中棄権でも全然構わないし、悔しくて来年頑張るとなればいいが。

<委員>

異年齢で学習する効果は出ているような気もする。普段は落ち着きなくても、上級生が混じれば緊張してしっかりするというのは必要。これから中学校へいき先輩・後輩との関係にもつながる。

<会長>

次に学校評価の項目について議題とさせていただきます。

<事務局>

12月に教職員・児童・保護者・地域と学校評価を取らせていただく。学校運営協議会の皆様には地域ということで、ご意見いただきたくピンク色の紙を提出していただきたいと考える。児童に渡す質問も載せさせていただいた。次回の学校運営協議会では集計してお示しさせていただきたいと考える。最後に学校評価について気になる点や現状ここが良いここが課題について一人ひとり考えをいただきたい。

<会長>

今から5分くらい時間を取りますのでお願いいたします。

<会長>

何かこの評価についてご質問ある方

<委員>

9番の家庭学習が定着している。  
戻って5番学校の決まりを守り学校の生活を送っている。  
根拠があって評価ができるわけではなく、感覚的に。日頃児童と接しているわけでもないし、裏付けるデータを持っているわけでもない。評価するのも困ったなという思い。他は何となく状況を目で見たり、校長先生との話を聞いたりで判断できるものは多いが、項目の選定を考えていただけるとありがたい。  
令和6年度 学校評価項目（小学校）は、市の小学校で、これを基にして鶴一小の作成ですか。

<事務局>

はい。

<委員>

あと、つまらないことだが学校アンケート子ども用の7番だけ主語がないので主

語を入れてほしい。

<委員>

ご指摘ありがとうございます。

<会長>

どういたしましょうか。

教頭先生からご提案をお願いします。

<事務局>

校長から指摘があり、令和6年度 学校評価項目（小学校）の地域の欄で①そう思う②だいたいそう思う③あまりそう思わない④そう思わない を書いていただきたい。

<校長>

それ以外のところで知りたいところをチョイスして、ここへプラスして鶴一用に作らないといけないと思う。

<委員>

いつまでの期限があるお仕事だと思うので、間に合うのであれば改めて検討していただいて、改めて郵送でいただくということではよろしいのではないか。

<会長>

委員から提案があった通り再度考えていただき、今日のこれはボツということ。

<会長>

それではこのような意見を参考に今後もよりよい教育活動を推進していただくようお願いいたします。本日の日程は以上です。